

モノサツ 3D 1.7 リリースノート

<新機能>

1. 製品モデルをライブラリからドラッグ&ドロップすることで、任意のモデル、床の上に配置できるようにしました。これにより、陳列シミュレーションや大量陳列提案のためのシーンが、より簡単に短時間で作れるようになりました。
2. 指定した部位の寸法を設定できるようにしました。
3. 3D ビューにおいて、マウスの W クリック操作でモデル全体を選択できるようにしました。選択レベルを切り替えることで、モデルまたはオブジェクトのどちらの単位で選択するか切り替えが可能です。
4. 視点の高さを指定して、ウォークスルーができるようにしました。これにより、3Dで再現された店舗の中を歩かまわるといった感覚で、陳列や販促物のシミュレーションが可能となりました。
5. Flash、Smart3D の出力において、出力する範囲を制限できるようにしました。
6. モデルコピー後に、コピー先にフォーカスするようにしました。
7. 基本モデルデータを製品モデルデータ形式 (mds) で管理するようにしました。製品モデルライブラリと同様に、Windows エクスプローラで、データの登録や削除、データの階層を編集できるようになりました。

<不具合修正>

1. スリープ状態や休止状態からの復帰、画面の出力先を変更した際にモノサツ 3D が落ちる不具合を修正しました。(インテル HD グラフィックスとグラフィックスカードが共存している環境下では未解決)
2. マテリアルライブラリからマテリアルをシーンにドラッグ&ドロップする際に、ドラッグ中のサムネイルの表示が不正(半分しか表示されない)となる不具合を修正しました。

<ライセンス関連>

1. MAC アドレスを用いてライセンス管理を行うようにしました。

<基本形状モデル拡充>

1. カップ型の基本形状を 5 ケ、什器の基本形状を 2 ケ追加しました。
(今後は、MDD クリエイティブの HP から、新規の基本モデルを提供させていただきます)